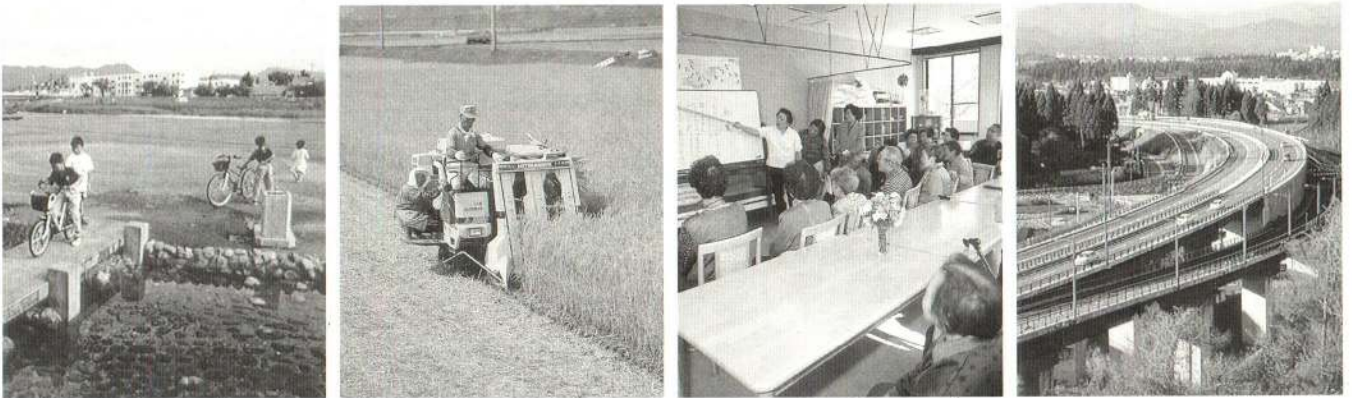


ひと、自然、産業が融和した 市民協働のまち“おおだて”

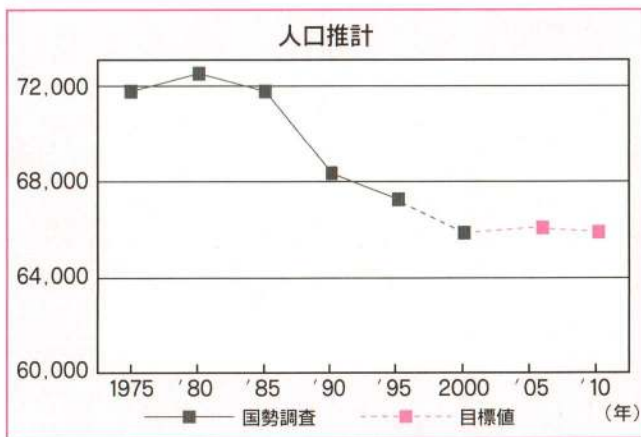
21世紀の大館市総合計画 前期基本計画

平成13年度から17年度までの5カ年計画



5つの都市像

生涯にわたり、多様な教育が受けられる教育文化都市
 農林業の経営基盤が充実し、自立した農林業都市 保健・医療・福祉の充実により、
 多様なニーズに応える総合福祉都市 新しい産業を核とし、
 雇用の確保と市民所得の増大を図る活力ある産業都市 環境に配慮した、美しく住みよい環境都市



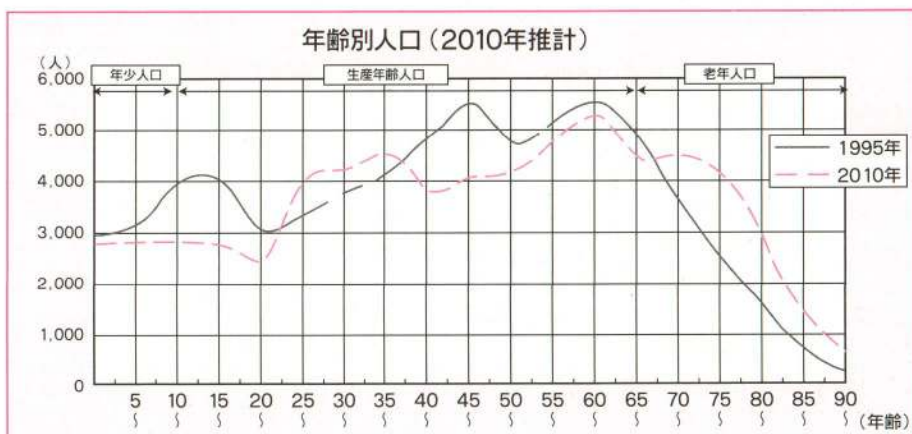
平成七年の国勢調査での大館市の人口を基準にして算出したのが次のグラフです。

予想していきます

大館の人口はこうなること

上の五つの都市像の実現に向けて作られた基本構想を、前期・後期に分けて具体的に示した施策や事業の計画です。十三年度から十七年度までの五年間を前期として事業を進めていきます。

前期基本計画は
このようになります



さらに、年齢別人口では次のような数値を見込んでいます。

- ・ 25〜49歳人口の新規転入の増加を見込んだ目標値となっています。
- ・ 24〜49歳人口のUターン率のアップ
- ・ 15〜19歳人口の流出減少
- ・ 60歳以上の人口を現状維持の六万人としました。これは、